

2018年2月19日
イオン琉球株式会社

活動テーマは「エネルギー」

イオンチアーズクラブ 事業部予選会 沖縄の子どもたちが1年間の環境活動の成果を発表！

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：佐方圭二）は、県内のイオン各店舗を拠点に身近な環境活動を行う「イオンチアーズクラブ」の成果発表となる事業部予選会を2月23日（土）14時よりイオン琉球(株)本社にて行います。



昨年度の沖縄事業部予選会の様子



入賞したイオン具志川チアーズクラブ

イオンチアーズクラブは、小学校1年生から中学校3年生までが在籍し、身近な環境学習や調査・研究活動を行うエコクラブです。

現在、イオン4店舗を拠点に4クラブ、70名の子どもたちが在籍しております。

2018年度はイオン店舗周辺での活動を中心に、テーマである「エネルギー」に沿って関連施設の見学や身近なエネルギーについて環境学習をしてみました。

そしてこの度の「イオンチアーズクラブ 事業部予選会」において、この1年の活動報告をまとめ、壁新聞にして発表します。

入賞した1クラブは、沖縄地区代表として3月24日（日）に福岡県で開催される九州・沖縄地区大会に参加します。さらに入賞した5クラブは8月に北海道で行われる「イオンチアーズクラブ全国大会」に参加することができます。全国から上位50クラブが集まる全国大会では、代表メンバーが各地から集った仲間とともに北海道の自然体験プログラムを通じて環境について学習します。

イオンはこれからも、次代を担う子どもたちの健全な成長を願い、さまざまな環境学習の機会を提供してまいります。

【イオンチアーズクラブ 事業部予選会について】

日時：2019年2月23日（土）14:00～16:00

場所：イオン琉球(株)本社1階 第2会議室

（住所：南風原町字兼城514-1 TEL098-889-5464）

内容：テーマ「エネルギー」に沿って学習・調査した内容を壁新聞で発表。

九州・沖縄大会参加の1位入賞チームを選出。

参加者：イオン4店舗に在籍のイオンチアーズクラブの子どもたち

・イオン那覇店（渡り鳥のエネルギーについて、牧港火力発電施設見学）

・イオン南風原店（南風原町クリーンセンターへエネルギー施設見学）

・イオン具志川店（沖縄石油基地・バイオマス再資源化センター施設見学）

・イオンライカム店（発電・電気自動車・お店の省エネルギーの取組みについて）

合計 70名

【ご参考】

□ イオンチアーズクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ※の支援により、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちを対象に、環境に関する学習や体験の場を提供しています。地域の子どもたちが月に1回程度集まり、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、店舗周辺でさまざまな活動を行い、環境に興味を持ち考える力を育てるとともに、集団行動を通じて社会的なルールやマナーを学んでいます。現在、全国で約460クラブ、約7,700名が参加しています。

〈活動内容 一例〉

2018年11月にイオン琉球本社行われた”エネルギーについての体験学習の様子



自転車発電（白熱球とLED）を体験、環境の取組みカードを使ったゲーム

※ 公益財団法人イオンワンパーセントクラブとは

当財団は、1989年にイオンの前身であるジャスコの誕生20周年を機に、「絶えず革新し続ける企業集団として、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと設立されました。

企業の業績にかかわらず継続的に活動するためグループの主要企業が税引前利益の1%を拠出し「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」の3つを柱となる事業として、社会貢献活動を行なっています。